

# 工画だより みちくさ 4年1組 名前 第13号

府中市立  
府中第七小学校  
図画工作科  
令和 3年  
12月21日発行  
伊藤 志帆

## 2学期を終えて

展示会のアンケート、拝読しました。保護者の皆様が、子供の小さな頑張りにも目を向けてくださっていることが分かり、うれしかったです。ありがとうございました。

図工は、子供の失敗の許される場であってほしいと思っています。迷惑をかけることはだめですが、怖がらずに挑戦できる場にしたと思っています。授業をしていて、子供が少しのつまずきで、全てだめだと感じてしまっているように見える場面がありました。完璧を求めず、少しずつでも前進できるとよいなと感じながら、その子にとって一番よい授業のやり方はなんだろうと、いつも悩みながら指導しています。

## 一年生

「いつ

てみたいないき  
たいな」では、  
乗りたい乗り物  
に乗って行きた  
いとこへ行く  
様子を、クレヨ



ンと絵の具で描きました。大好きな

新幹線や、イルカなどの乗ってみた  
い動物に、自分が乗っている様子を  
描いている子もいました。絵の具の  
使い方にとっても慣れ、水の量の調節  
や、色を混ぜて



好きな色をつ  
くることがで  
きました。

## 三年生

「カラフ

ルフレンド」では、  
傘袋やスーパーの  
野菜を入れる袋にお  
花紙を入れて、自分  
のつくりたい動物をつくりました。傘  
袋の長さを生かして、たくさんつくっ  
て合体させるなどして大きな動物を  
つくる子も入れれば、好きな大きさにカ  
ットしてかわいいハムスターをつく  
る子もいました。



「くぎちゃん」は毎年三年生で行う

大人気の木工の授業です。木片にくぎ  
を打って「くぎちゃん」をつくりま  
す。なかなか思うように釘が打てず、苦勞  
している子もいましたが、釘を打つこ  
とが楽しい  
様子でした。



## 六年生

「墨と水から広がる世界」では、墨の濃

淡・かすれ・にじみ・白抜きなどの特徴を楽しみな  
がら、思い付いたものを描きました。毎年六年生  
で取り組む題材ですが、今年は白抜きに挑戦しま  
した。わんぱうという液体を紙に塗って乾いてか  
ら墨で塗るとその部分が白く残ります。



振り返りでは、「墨だけ  
でも色々な色が見えてく  
る。」や「黒だけだからこそ  
形を工夫した。」などよい感  
想や気付きがありました。

## 四年生

十二月四日の学校公開

では、子供たちの様子をご覧く  
ださいありがとうございます。

「幸運を運ぶカード」では、日頃  
お世話になっている人や、友達  
や家族がうれしい気持ちになる  
カードをつくりました。クリス  
マスやお正月のお祝いのカード  
を作る子が多くいました。飛び



出す仕組み  
を使って、  
雪だるまな  
ど思い思い  
のものを作  
りました。

## 五年生

「立ち上げれマイルイン」

では、針金で立ち上がった形で、で  
きるだけ大きく、かっこいい形を  
目指して作品をつくりました。針  
金は細くて曲がりますが、つなげ  
たり曲げたり、ねじったりするこ  
とで、立体的にし  
たり、頑丈にする  
ことができます。  
やりながらどんな  
形にするかも  
考えて作りま  
した。作品を  
身にまとう形  
をつくる人も  
いました。



## 新聞紙を集めています

いつもご協、力本当にありがとう  
ございます。ご家庭で不要になった新聞紙が  
ありましたら、伊藤までお願いいたします。

